

## ニュースリリース

### 明豊ファシリティワークス株式会社は 「くるみん認定」を受けました

明豊ファシリティワークスは、「子育てサポート企業」として  
厚生労働大臣の認定「くるみん認定」を受けました

コンストラクション・マネジメント（CM 方式）\*1手法で建設プロジェクトの発注者支援を行う明豊ファシリティワークス株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役：大貫美）は、「くるみん認定」を受けました。



「くるみん認定」は、次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業が申請を行うことによって「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けることができます。

明豊ファシリティワークスは、社員の育児休業取得率をはじめ、様々な要件\*2を満たした企業として 2022年 6月 28日付で厚生労働省より「くるみん」の認定を受けました。

\*1コンストラクション・マネジャーが、技術的な中立性を保ちつつ発注者の側に立って、設計・発注・施工の各段階において、設計の検討や工事発注方式の検討、工程管理、品質管理、コスト管理などの各種のマネジメント業務の全部または一部を行うもの

\*2要件：

- ・男女問わず、社員が子育てをしながら働けるような 取り組みを取り入れていること  
（例：育児休業、時短勤務、時間外労働の免除、時差勤務、時間外労働の削減、テレワーク、有給休暇の取得促進 等）
- ・女性ならびに男性の育児休業取得率が一定水準を満たしていること
- ・時間外労働＋休日労働において次の基準を満たしていること
  - Ⅰ. 全社の平均が各月 45 時間未満であること
  - Ⅱ. 月平均 60 時間以上の労働者がいないこと
- ・法および法に基づく命令その他関係法令に違反する重大な事実がないこと 等

くるみん認定の概要は、以下厚生労働省のホームページにて掲載されています。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba\\_kosodate/kurumin/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/kurumin/index.html)

明豊ファシリティワークスは、社員がライフステージでのイベントと仕事を両立させながらキャリアプランを描けるよう諸制度を整備しております。



◀明豊ファシリティワークス株式会社 会社概要▶

(1)商号： 明豊ファシリティワークス 株式会社

(2)代表者： 代表取締役 社長 大貫 美

(3)本店所在地： 東京都千代田区平河町二丁目7番9号 JA 共済ビル6F

(4)主な事業内容：

公共施設、教育施設、医療施設、オフィスビル、生産施設、商業施設等の新築・改修プロジェクトや電源・空調等基幹設備更新等のプロジェクトにおける「発注支援業務＝コンストラクション・マネジメント」及び「プロジェクト・マネジメント」サービスの提供。基本構想・基本計画策定支援、調達支援、設計マネジメント、施工マネジメント、コスト査定、働き方改革・オフィス移転・統廃合、移転支援など、あらゆるステージの様々なニーズに応える総合的ソリューションの提供。

(5)資本金： 5 億 4,340 万円

(6)上場市場： 東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード:1717)

独立系コンストラクション・マネジメント会社で国内唯一の東証上場企業

(7)URL： <https://www.meiho.co.jp/>

(8)受賞他：

- ・ICPMA2020 IQ アワード受賞 国際コンストラクションプロジェクトマネジメント協会
- ・ICPMA2019 フルアワード受賞 国際コンストラクションプロジェクトマネジメント協会
- ・CM 選奨 2018 年 最優秀賞 2017~2021 年において計 13 回優秀賞他受賞
- ・早稲田大学 寄付講座「コンストラクション・マネジメント特論」を 2019 年より開設

(9)書籍： 茂木俊輔著「デジタル新時代を勝ち抜く明朗経営～明豊ファシリティワークスの挑戦」  
編集協力 日経 BP 総研社会インフラ研究所

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

明豊ファシリティワークス株式会社

広報・営業企画室 担当 山田 昌輝

TEL:03-5211-0066

メール：[web\\_marketing@meiho.co.jp](mailto:web_marketing@meiho.co.jp)